## インドネシア語対応について

はじめまして、NPO 法人〇〇をつとめております〇〇(差出人)ともうします。 幣法人は「日本で生活するインドネシア人のお手伝い」を目的として 活動しております。

今年になって日本に入国するインドネシア人が急増しています。

現在は就労目的で入国した外国人労働者の帯同家族の定住化による増加が見込まれ、なかでもインドネシア人の入国は今後倍々に増えていくという予想がたてられています。

貴所ホームページ内においても多言語対応されていらっしゃるのを拝見いたしました。今後インドネシア語での電話相談や来所前の事前チャット対応、オンライン通訳など幣法人でお手伝いできる事があれば幸いと思いメッセージを送らせていただきました。

お忙しい中恐縮ですがご検討くださいますようお願い申し上げます。

## ■回 答

この度のお問い合わせの件につきまして、まず、貴法人が当町のホームページ をご覧いただき関心を持ってくださったことに感謝いたします。

当町は、ご存じのとおり千葉県成田市に隣接していることから多様な国籍の 方々が生活の拠点としています。しかし、当町の国籍別人口のうちインドネシア 国籍の方は約4%であり、現時点で急激な増加は見られません。

インドネシア語に限らず多言語で行われる複雑・多様化する行政ニーズを汲み取るため、限りある職員数で最大の効果が得られるような組織運営や職員配置を行うとともに、これからも政策的な取り組みを行っていく考えです。

担当課《総務課》